

# 公益社団法人日本技術士会 CPD行事実施報告

開始日時	平成26年11月19日(水)	18時00分
終了日時	平成26年11月19日(水)	20時00分
名称	第19回CPD研修会(県内技術士会3団体による合同勉強会)	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉県庁中庁舎10階大会議室(千葉市中央区市場町1-1)	
行事内容	主テーマ:「成田空港」 講演1「千葉県にとっての成田空港～これまでの取り組みと現状～」 講師:千葉県空港地域振興課 金子 善一 氏 講演2「成田空港の現状・空港土木施設について」 講師:成田国際空港株式会社 清水 貴史 氏 講演3「千葉県道路行政の最近の話題と成田空港について」 講師:千葉県道路計画課 木下 博道 氏	
参加人数	63名(県庁33、支部22、船橋6、講師2含む)	

第19回CPD研修会は、県庁技術士会、船橋市技術士会及び当支部の県内技術士会3団体による合同勉強会を開催した。

今年度は、昨今の社会情勢を踏まえ『成田空港』をテーマとして今後、県内技術士が幅広く連携し、空港を取り巻く諸課題解決に向け見識を深めるため開催した。

成田空港は国際空港として羽田空港と対比していろいろな報道があり、千葉県にとっても課題の多い空港である。今までの取り組みと今後の地域との共生及び共栄を目指す状況についてそれぞれの団体の講師から説明があった。

講演1では空港容量拡大に向けた取り組み状況、騒音防止法関連、空港周辺対策交付金概要、について分かり易く説明があった。また地域の雇用創出、国際物流拠点の整備、周辺地域の工業団地の立地状況などの説明があり最後に地域との共生・共栄を目指す各種団体について紹介があった。

講演2では成田空港の現況、成田空港を取り巻く環境について説明があった。空港の土木施設については空港舗装について舗装種別、アスファルト舗装構造、CRCコンクリート舗装構造など専門的な解説があった。今後の首都圏空港として機能強化に向けた検討の状況説明があった。

講演3では空港周辺の道路整備について節マイがあった。県の主要施策および幹線道路の整備状況、インターチェンジの整備状況、空港周辺の道路整備などについて説明があった。

東京湾アクアラインの料金の引き下げ継続の話は興味深い。

勉強会の最後に当支部の松井支部長から挨拶があり勉強会での講師へのお礼と千葉県支部の発足からの活動状況について話があり、講演会を閉会した。

